

保護者の皆様

白山市立鶴来中学校
校長 泉 洋美

学校評価 中間アンケートの結果について

秋冷の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、7月にご協力をいただきました「学校評価 中間アンケート」では、80%の保護者の皆様からご回答をいただきました。保護者の皆様からのアンケート結果、生徒からのアンケート結果、教職員のアンケート結果ならびに1学期間の取組を振り返り、2学期以降の取組に改善を加えて学校運営を行っております。

つきましては、これらのアンケート結果及び学校運営協議会（コミュニティスクール）の皆様からのご意見をお知らせいたしますので、ご一読ください。なお、数値はすべて肯定的な回答（当てはまる、どちらかといえば当てはまるの合計）の割合（%）を表しています。

本校教育目標： 夢を持ち、創造力と品性のある生徒の育成

Ⅰ. 自学【夢】… よりよい自分、よりよい生き方を考えることができる

①基礎・基本の徹底

※()は昨年度7月の割合

生徒	授業は分かりやすい	85% (← 88%)
	授業では正しい姿勢を心がけている	72% (← 71%)
教職員	言語活動の充実をはかり、思考力や表現力を育てられるようにしている	100% (← 100%)
生徒	朝読書に真剣に取り組むなど読書活動が充実している	78% (← 85%)

②家庭学習の充実

生徒	普段の家庭学習の時間を選んでください ①2時間以上 ②2～1時間 ③1時間以下 ④ほとんどしない	① 9% (← 12%)
		② 42% (← 50%)
		③ 39% (← 33%)
		④ 11% (← 5%)
保護者	お子さまには、家庭学習の習慣がついている	63% (← 66%)
教職員	家庭学習が充実するように助言や励ましをしている	90% (← 100%)

<今後に向けて>

本校では、生徒が自分の考えを「書く・話す・伝え合う」活動を通して深め、互いの考えに触れながら学びを広げていくことを大切にしています。そのために、授業では言語活動を充実させるとともに、相手のことを思いやりながら対話する力の育成に取り組んでいます。朝読書や TET(鶴来エンジョイタイム)なども、生徒の表現力や豊かな感性を育む大切な機会となっており、今後も鶴来中学校らしい教育活動を推進してまいります。

また、9月から新しい GIGA 端末の活用が始まり、一人一人の興味・関心や、理解度に応じた学習がさらに進めやすくなりました。AI 機能も効果的に活用しながら、教職員が授業改善と授業研究に継続的に取り組み、生徒の確かな学力の育成につなげてまいります。

一方で、家庭学習や読書活動については昨年度と比較して改善の余地が見られます。家庭学習は学校での学びを定着させ、自ら学ぶ力を育てる大切な機会です。学校では、生徒が主体的に取り組める課題の工夫や学習方法の指導を進めてまいります。ご家庭におかれましても、毎日の学習や読書への声かけを通して、お子さまの学習習慣づくりにご協力いただきますようお願いいたします。

2. 友愛【品性】… 友愛の精神と謙虚さを持ち、周囲への心遣いができる

①学校文化の継承

※()は昨年度7月の割合

生徒	掃除や整理整頓をしている	84% (← 83%)
教職員	生徒は、掃除や整理整頓をしっかり行っている	24% (← 86%)
生徒	気持ちの伝わるあいさつを自分からしている	89% (← 84%)

②豊かな人間性

生徒	先生は、自分の良いところや頑張ったところをほめてくれたり、認めてくれたりする	92% (← 91%)
	周りの人に対して、思いやりをもって関わっている	94% (← 95%)
教職員	生徒理解につとめ、個に応じた対応に努めている。	100% (← 100%)

<今後に向けて>

鶴来中の生徒は、周囲の人を思いやりながら関わろうとする姿が多く見られます。今後は、こうしたよさをさらに伸ばしていくとともに、本校が大切にしてきた掃除や整理整頓への取組を充実させ、よりよい学習環境や学校文化の継承につなげていきます。

また、教職員は子どもたちとの良好な関係づくりに努め、細やかな対話を通して共に考え、活動する中で、子どもたちの良さや頑張りをほめ、認め、伝えていきます。認められた経験が子どもたちの自信となり、思いやりのある行動や気持ちのこもったあいさつにつながると考えています。地域の皆様にも温かいあいさつや声かけを通して、子どもたちを励ましていただければ幸いです。

3. 自律【創造力】… 自己を律し、課題解決をしながら共生するための新たな価値を創り出すことができる

①望ましい生活習慣

※()は昨年度7月の割合

保護者	家族でインターネットやゲームのルールを決めている	67% (← 50%)
-----	--------------------------	-------------

②創造力あふれる活動

生徒	生徒会や委員会活動に関心を持ち、積極的に参加（協力）している	62% (← 74%)
	学校で学んだことを自分の生き方や考え方、社会生活の中で生かそうとしている	60% (← 81%)

<今後に向けて>

本校では、生徒が自ら考え、判断し、行動する力を身に付けながら、仲間や地域との関わりの中で新たな価値を創り出せるような教育活動を大切にしています。7月に実施した「暑中見舞いを地域の方に書こう」の生徒会ボランティア企画では、多くの生徒が参加し、地域の方々との温かな交流を深めることができました。今後も、生徒会活動や地域との交流を通して、学んだことを自分の生き方や社会生活に生かそうとする意識を高めていきます。

また、ご家庭においても、インターネットやゲームの利用ルールについて話し合い、子どもたちが情報機器と上手に関わりながら、自分自身と向き合う時間をもてるようお声かけいただければ幸いです。学校と家庭が連携し、自律する力と創造力を育ててまいります。

【学校運営協議会(コミュニティスクール)の皆様からのご意見】

- ・子どもたちからの挨拶が少なく、元気がないように感じる。
- ・コミュニティセンターの自習室を、気軽に利用してほしい。
- ・生徒たちの地域や社会の中での行動やマナーについて、周囲への意識を高めてほしい。
- ・部活動の地域移行に伴い、山麓・鶴来地区の子どもたちが継続してスポーツ等に取り組める環境について、地域も一緒に考えていきたい。
- ・学校玄関の表彰看板が励みとなり、子どもたちの意欲向上につながっている。
- ・資源回収の趣旨を理解し、地域として子どもたちの活動を支えていきたい。

学校運営協議会では、挨拶や地域でのマナー、自習室の活用など、子どもたちの成長を願う多くのご意見をいただきました。これからも保護者の方々や地域の皆様と連携しながら、鶴来中学校の子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。

10月の資源回収や11月のDIG訓練（防災訓練）などの機会にも、ぜひご参加いただき、子どもたちを温かく見守り励ましていただければ幸いです。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。